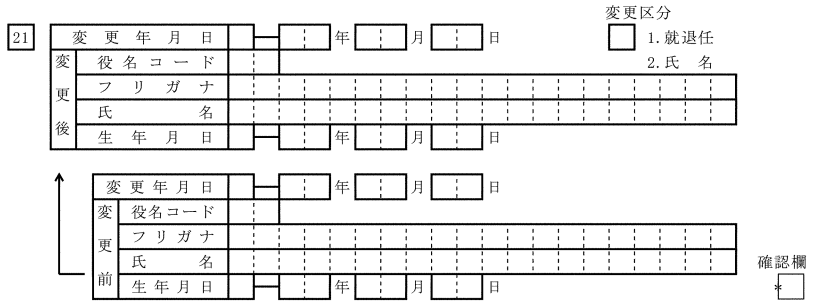
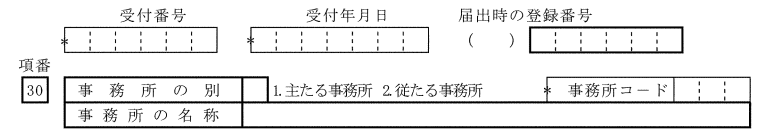
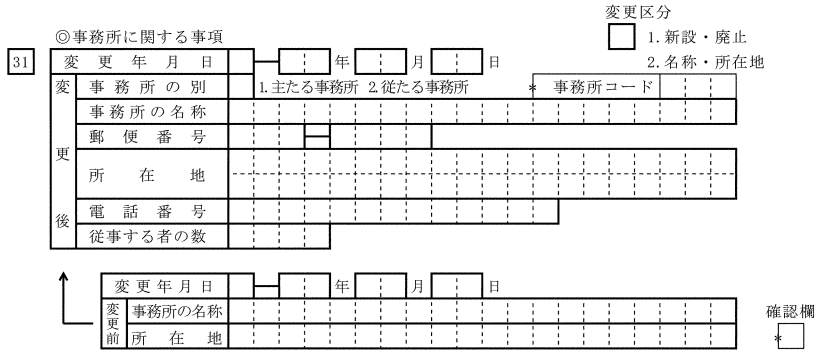
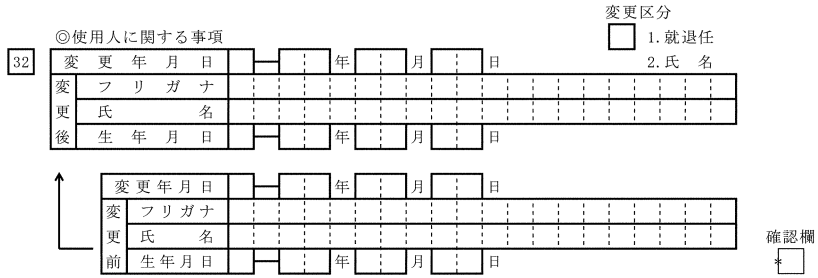


（第三面）







備考

1　各面共通事項

①　届出者は、＊印の欄には記入しないこと。

②　「変更年月日」及び「生年月日」の欄は、最初の□には下表より該当する元号のコードを記入するとともに、□に数字を記入するに当たっては、空位の□に「０」を記入すること。

（記入例）S 6 0 年 0 1 月 0 1 日
［昭和60年１月１日の場合］

M	明治	S	昭和
T	大正	H	平成

③　「役名コード」の欄は、下表により該当する役名のコードを記入すること。

ア　個人の場合には記入しないこと。

イ　代表取締役が複数存在するときには、そのすべての者について「01」を記入すること。

ウ　農業協同組合法等に基づく代表理事の場合には、「01」を記入すること。

01	代表取締役（株式会社）	04	代表社員（持分会社）	08	監事	15	会計参与（株式会社）
02	取締役（株式会社）	05	社員（持分会社）	13	代表執行役（株式会社）	09	その他
03	監査役（株式会社）	07	理事	14	執行役（株式会社）		

④　氏名の「フリガナ」の欄は、カタカナで、姓と名の間に１文字分空けて左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は１文字として扱うこと。また、「氏名」の欄も姓と名の間に１文字分空けて左詰めで記入すること。

⑤　「所在地」の欄は、「丁目」「番」及び「号」をそれぞれ－（ダッシュ）で区切り、上段から左詰めで記入すること。

（記入例）東京都千代田区霞が関２－１－３

2　第一面関係

①　(1)から(6)までの事項については、該当するものの番号を○で囲むこと。

②　商号又は名称の「フリガナ」の欄は、カタカナで上段から左詰めで記入し、その際、濁点及び半濁点は１文字として扱うこと。また、「商号、名称又は氏名」の欄も、上段から左詰めで記入すること。

③　項番12の届出は、次の区分に応じ、それぞれ当該区分に定めるところにより作成すること。

ア　代表者に交代があった場合

「変更区分」の欄に「１」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

イ　代表者の氏名に変更があった場合

「変更区分」の欄に「２」を記入するとともに、「変更後」の欄及び「変更前」の欄の両方に記載すること。

④　「兼業コード」の欄は、下表より該当する事業のコードを記入すること。なお、賃貸住宅管理業以外に行っている事業がない場合には「５０」を記入すること。

01	農業、林業	05	製造業	09	卸売、小売業	16	その他
02	漁業	06	電気・ガス・熱供給・水道業	10	金融業、保険業		
03	鉱業、採石業、砂利採取業	07	情報通信業	11	不動産取引業		
				12	不動産賃貸業		
				13	不動産管理業		
				14	リース業		
04	建設業	08	運輸、郵便業	15	サービス業		